

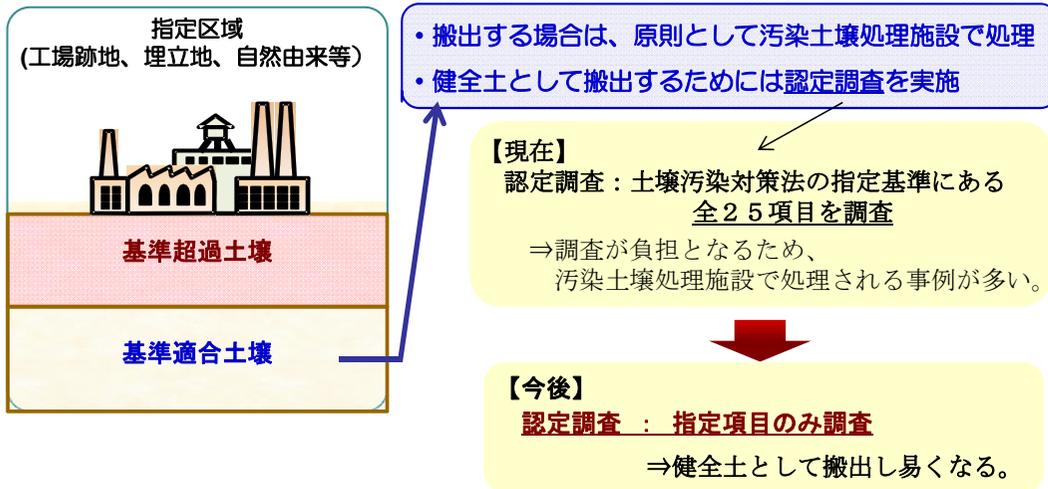
「土壌汚染対策制度の見直しに向けた東京都の意見」主な内容

I 環境リスクに応じた合理的な土壌汚染対策とするための改善策

⇒ 処理土量の減量化、処理費用及び処理に伴うエネルギー削減

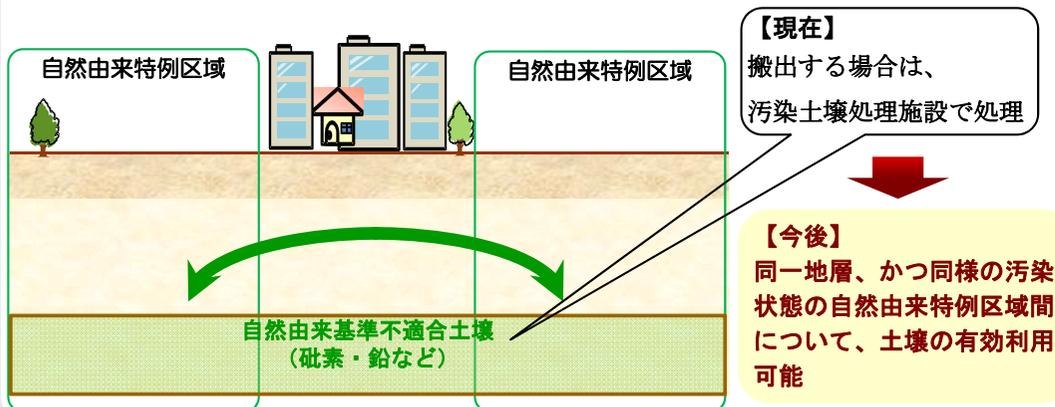
(1) 指定区域内の土壌を健全土として搬出するための調査（認定調査）の適正化

【本文 I 1 (1) 深度方向の汚染状況を考慮した土壌の搬出】



(2) 自然由来基準不適合土壌の区域間における移動を可能にする

【本文 I 1 (3) 自然由来又は埋立由来基準不適合土壌の有効利用】

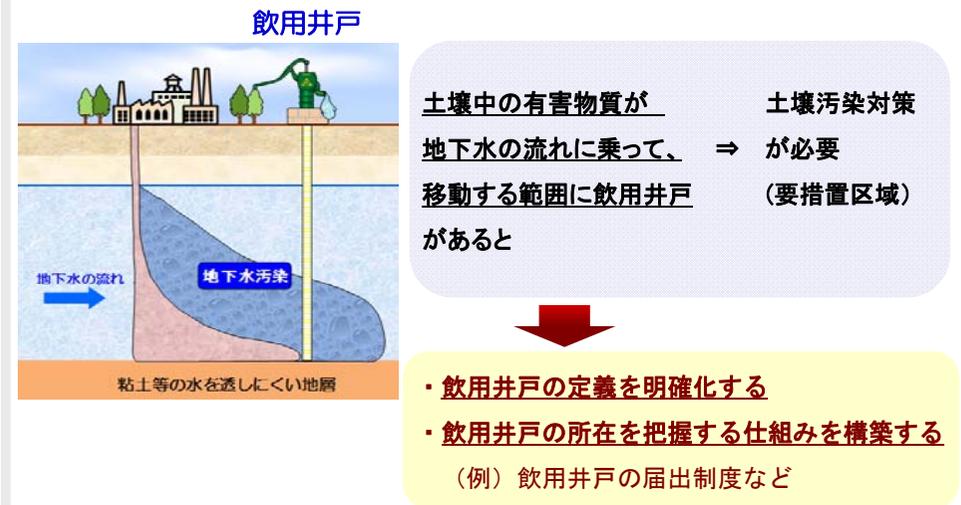


II 確実に土壌汚染対策を実施するための規定の明確化

(1) 要措置区域の指定要件の明確化

【本文 II 1 (1) 飲用井戸の定義の明確化、飲用井戸の所在を把握する仕組みの構築】

⇒地下水を經由した摂取リスクを確実に回避する。



(2) 土地の所有者が自己破産等した場合の規定の整備

【本文 II 2 (1) 土地の所有者の不測の事態における、調査・対策義務の継承や責任分担の明確化】

土地を継承した者に対する土壌汚染対策の責任を明確化する